

島根県保健環境科学研究所  
島根県感染症情報センター  
Tel :0852-36-8184

1. 県内感染症情報

1) 全数報告感染症（1～5類感染症）

[ ]は無症状病原体保有者を再掲

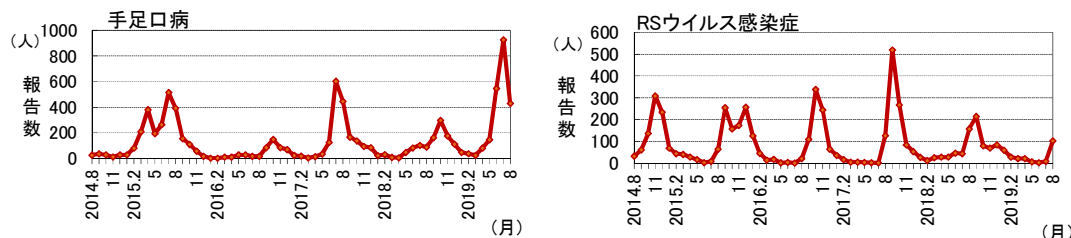
結核が15件[2](松江圏域4件、雲南圏域2件、出雲圏域5件、浜田圏域3件[2]、益田圏域1件)、日本紅斑熱が3件(出雲圏域2件、益田圏域1件)、レジオネラ症が1件(松江圏域)、重症熱性血小板減少症候群が2件(出雲圏域1件、益田圏域1件)、アメーバ赤痢が1件(出雲圏域)、侵襲性インフルエンザ菌感染症が2件(出雲圏域)、侵襲性肺炎球菌感染症が3件(松江圏域)、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症が8件(松江圏域1件、出雲圏域5件、益田圏域2件)、百日咳が7件(松江圏域1件、出雲圏域1件、隠岐圏域5件)報告されています。

\*週報報告医療機関からの報告患者数(4週換算)：6月 1336件、7月 1525件、8月 1118件

2) インフルエンザ及び小児科定点報告 ( )内は月の定点当り報告数(4週換算) [ ]は週の定点当り報告数

- 手足口病 : (18.9)。県内全域の患者報告数は減少していますが、出雲圏域(28)、雲南圏域(26)および松江圏域(23)では流行が続いています。病原体定点ではコクサッキーウイルスA6とA16が多く検出されています。
- RSウイルス感染症 : (4.5)。県内全域の患者報告数は大きく増加しています。松江圏域(8)、浜田圏域(6)および出雲圏域(4)で患者発生報告が多くなっています。3歳未満児では重症化する場合もあり、注意が必要な疾患です。また、症状がよく似たヒトメタニューモウイルス感染症も病原体定点では多く検出されていますので、こちらも注意が必要です。
- インフルエンザ : (0.1)。松江圏域、浜田圏域および益田圏域で散発的な患者発生報告があります。沖縄県で注意報レベル[10.0]を超える流行となっており、シーズンオフでも考慮すべき疾患となっています。
- 感染性胃腸炎 : (15.6)。県内全域の患者報告数は横ばいで、落ち着いています。松江圏域(29)で定点当り20人以上となり、やや流行しています。食品の取り扱いに注意し、発症した場合は脱水に気をつけましょう。
- ヘルパンギーナ : (1.5)。県内全域の患者報告数は横ばいです。今シーズンは大きな流行にはならず終了となりそうです。
- A群溶連菌咽頭炎 : (3.3)。県内全域の患者報告数は横ばいで落ち着いた状況となっています。
- 伝染性紅斑 : (1.3)。県内全域の患者報告数はやや増加しています。隠岐圏域以外の各圏域で患者発生報告があります。

過去5年間の発生推移(2014年8月～2019年8月：月4週で換算)



3) 眼科定点報告

流行性角結膜炎の患者発生報告が松江圏域で5件とやや多くなっています。急性出血性結膜炎の報告はありませんでした。

4) 性感染症報告

性器クラミジア感染症が12件、性器ヘルペスウイルス感染症が2件、尖圭コンジローマが3件および淋菌感染症が5件の患者発生報告があります。

5) 基幹病院報告

- 細菌性髄膜炎 : 1件。
- 無菌性髄膜炎 : 5件。
- マイコプラズマ肺炎 : 出雲圏域、大田圏域および浜田圏域で計4件の患者発生報告があります。マイコプラズマは外来で治療できる感染症に変わってきており、RSウイルス感染症の好発年齢を過ぎた幼児や児童生徒で熱と咳が続く場合は本症も候補となります。
- 感染性胃腸炎(ロタ) : 0件。
- メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症 : 32件。地区別では西部からの報告が21件(66%)を、年代別では70歳以上が24件(75%)を占めています。
- ペニシリン耐性肺炎球菌感染症 : 0件

2. 病原体検出情報（2019年7月～2019年8月の検出結果）

感染性胃腸炎からノロウイルスG1型およびG2型が検出されています。上気道炎からパラインフルエンザウイルス2型、RSウイルスおよびヒトメタニューモウイルスが検出されています。肺・気管支炎からアデノウイルス1型、5型、パラインフルエンザウイルス3型、RSウイルスおよびヒトメタニューモウイルスが検出されています。咽頭炎や扁桃炎からアデノウイルス1型、2型、3型、5型およびパラインフルエンザウイルス1型が検出されています。熱性疾患からヒトパレコウイルス3型、パラインフルエンザウイルス2型およびヒトメタニューモウイルスが検出されています。手足口病からコクサッキーウイルスA6型およびA16型が検出されています。発疹症からヒトヘルペスウイルス6型が検出されています。ヘルパンギーナからコクサッキーウイルスA6型が検出されています。咽頭結膜熱からアデノウイルス1型およびパラインフルエンザウイルス3型が検出されています。

2019年7月から2019年8月までの診断名別病原体検出数：島根県保健環境科学研究所(一部抜粋)

病原体名・型	アデノ		キコク		パレ	フバ			R	ニ	ヒ	ヘ	ノ	サ	風	S	F	T	S	V	合計
	1	2	3	5		6	6	16													
診断名	1																				
咽頭結膜熱	1																				2
感染性胃腸炎														1	1						2
手足口病	1				1	17	5														24
ヘルパンギーナ						1															1
風しん(疑いを含む)																				2	2
咽頭炎	2	7	1	2					1	3	1										19
扁桃炎		2							1	1											2
肺・気管支炎	1			1		1				3	10	30									46
熱性疾患						2		1		1	1										6
発疹症											1										1
無菌性髄膜炎		1																			1
SFTS																					8
その他								2												1	3

# 島根県感染症発生動向調査情報（定点把握疾患：月集計）

島根県感染症情報センター  
(島根県保健環境科学研究所)

2019年 8月

令和1年7月29日～令和1年9月1日

区分	県			圏 域 別																	報告数推移 <sup>※</sup>						
	合計	男	女	松江	雲南	出雲	大田	浜田	益田	隠岐	6M	12M	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10-	20-	5月	6月	7月	8月
インフルエンザ <sup>※</sup> 定点数	38			11	3	9	3	5	5	2																	
インフルエンザ	4	2	2	2	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	93	5	2	3
小児科定点数	23			7	2	5	2	3	3	1																	
RSウイルス感染症	128	65	63	71	2	25	-	24	6	-	24	26	60	14	2	2	-	-	-	-	-	-	-	7	3	9	102
咽頭結膜熱	27	14	13	8	-	3	-	3	13	-	-	3	9	2	3	3	4	1	-	-	2	-	-	39	24	25	21
A群溶連菌咽頭炎	94	55	39	41	5	36	-	7	5	-	-	1	2	9	14	14	13	9	2	8	3	13	6	136	121	78	75
感染性胃腸炎	448	250	198	254	25	86	31	12	40	-	15	56	96	60	56	36	26	24	15	12	8	26	18	498	505	332	358
水痘	14	9	5	3	-	5	1	2	3	-	-	-	1	2	1	1	-	3	2	2	1	1	-	17	14	16	11
手足口病	543	278	265	202	65	177	22	27	47	3	9	76	205	106	67	34	22	8	3	2	1	3	7	158	550	945	434
伝染性紅斑	37	17	20	26	3	2	1	4	1	-	-	-	4	-	5	8	7	6	4	1	1	1	-	16	16	14	29
突発性発疹	58	33	25	12	3	24	-	9	9	1	2	24	28	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	48	63	44	46
ヘルパンギーナ	44	25	19	13	8	13	2	7	1	-	1	6	13	9	5	2	3	-	1	3	-	1	-	5	25	53	35
流行性耳下腺炎	5	2	3	3	-	1	1	-	-	-	-	-	-	1	1	1	-	1	-	-	-	1	-	2	10	7	4
眼科定点数	3			1		1		1																			
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	5	2	3	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	3	-	1	-	4
基幹定点数	8			1	1	2	1	1	1	1	0歳	1-	5-	10-	15-	20-	25-	30-	35-	40-	45-	50-	60-				
細菌性髄膜炎	1	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-
無菌性髄膜炎	5	2	3	-	-	-	3	-	2	-	-	-	-	-	-	1	1	2	1	-	-	-	-	-	-	2	4
マイコプラズマ肺炎	4	1	3	-	-	1	2	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	1	7	1	2	3
クラミジア肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタ)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	3	1	-

※月の週数により補正しています。

# 島根県感染症発生動向調査情報 (STD定点・基幹病院定点報告:月報)

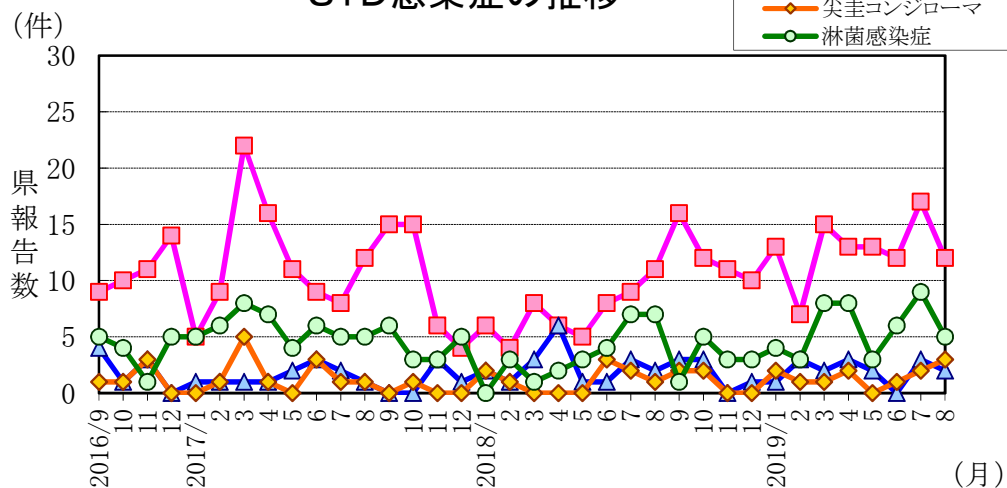
島根県感染症情報センター  
(島根県保健環境科学研究所)

2019年 8月

令和1年8月

区分	県		地区別				年齢区分							過去報告数(月)														
	合計	男	女	東部	中部	西部	隠岐	0-	10-	20-	30-	40-	50-	60-	70-	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8月(今月)
<b>STD定点</b>	<b>6</b>			<b>2</b>	<b>2</b>	<b>2</b>	<b>0</b>									<b>6</b>	<b>6</b>	<b>6</b>	<b>6</b>	<b>6</b>	<b>6</b>	<b>6</b>	<b>6</b>	<b>6</b>	<b>6</b>	<b>6</b>	<b>6</b>	<b>6</b>
性器クラミジア感染症	12	8	4	9	1	2	-	-	2	4	1	4	-	1	-	11	16	12	11	10	13	7	15	13	13	12	17	12
性器ヘルペスウイルス感染症	2	-	2	2	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	2	3	3	-	1	1	3	2	3	2	-	3	2
尖圭コンジローマ	3	3	-	2	-	1	-	-	-	1	-	-	1	1	-	1	2	2	-	-	2	1	1	2	-	1	2	3
淋菌感染症	5	4	1	2	3	-	-	-	-	3	-	1	-	1	-	7	1	5	3	3	4	3	8	8	3	6	9	5
<b>基幹病院定点</b>	<b>8</b>			<b>1</b>	<b>3</b>	<b>3</b>	<b>1</b>								<b>8</b>	<b>8</b>	<b>8</b>	<b>8</b>	<b>8</b>	<b>8</b>	<b>8</b>	<b>8</b>	<b>8</b>	<b>8</b>	<b>8</b>	<b>8</b>	<b>8</b>	<b>8</b>
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	32	15	17	1	9	21	1	2	-	-	-	3	1	2	24	29	14	25	25	15	22	17	20	23	20	32	35	32
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-
薬剤耐性緑膿菌感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

STD感染症の推移



薬剤耐性菌感染症の推移

